

# 若者定住を目指すには

## 町長 「総動のまちづくり」で



掛橋 靖 議員



**Q**

「新鮮プラン」で掲げた年少人口のV字回復戦略。

人口流出に歯止めをかけ、若者定住を目指すには、並大抵の実践では目的を達成できないと考える。町長の真のリーダーシップが問われるが、その覚悟は。

**A**

**町長** 著しく減少する若者の流出を

食い止め、年少人口の減少を食い止めるには、まちのあり方を根本から見直していく覚悟で臨む必要がある。そのためには、役場はもちろんのこと、町民、町内の事業者や各種団体・機関、そして、町外の南伊勢町に関わる全ての主体の力を結集して、困難な道のりではあるが、乗り越えていくことが必要になる。

これらは、まさに総力戦であり、総力をあげてまちづくりに取り組む「総動のまちづくり」でこそ、V字回復を果たすことができるようになる。

年少人口のV字回復実現をめざし、町民のみなさまにしっかりと語りかけて、共に進んでいくリーダーシップを発揮していきたい。



話し合いを重ねて



西 則 孝 議員

## プレミアム商品券は

### 町長 消費の喚起を

**Q** プレミアム商品券を発行する予定ですが、目的と実施方法は。

**A** 町長 新型コロナウイルスの影響により、低迷する町内の消費を喚起することを目的にしている。

町民一人に一枚ずつ商品券の購入引換券を世帯ごと



買い物町内で

## 感染症対策補助金事業は 町長 感染予防対策の支援

**Q** 観光事業費として予定されている新型コロナウイルス感染症対策補助金事業とは。

**A** 町長 新型コロナウイルス感染症対策補助金は、観光協会が実施する感染予防対策に補助する事業で、町内観光事業者が行う感染予防対策に必要なマスクや手袋、消毒液等の衛生用品の購入や掲示物の設置、研修などに支援する費用に対して町が補助をする。



コロナ対策必需品

# 新絆プランについて

## 町長 資源を最大限に活用



岡田 和夫 議員

Q

総合計画の「新絆プラン」について、若者も高齢者も安心して暮らせる町づくりを進める中で、若者のV字回復は、

A

町長 V字回復戦略の「業のイノベーション」では、当町で働きたい若者が、他にない当町の資源を最大限に活用した魅力の仕事づくりを行う。若者が魅力と感ずる職場の提供や生活関連サービスの掘り起こしなどにも取り組んでいく。



若い力で漁業振興

Q

新型コロナウイルス対策で重要なことは「いつでも、だれでも、何回でも」PCR検査を受けることができるようにすることだと言われているが、当町でもPCR検査を受けることができるか。

A

町長 伊勢志摩管轄内で伊勢保健所が中心となって検査、医療体制を構築している。検査の必要性があると判断した場合に限り、関係機関等の指導のもとPCR検査を行うことがある。

## PCR検査は

町長 帰国者、接触者相談センターへ相談



コロナに負けない





倉田 育 議員

## 豪雨対策は

### 町長 減災対策に取り組

**Q** 町民の生命と財産を守るため、総合的な豪雨対策を行政としてどのように考えているか。

**A** 町長 豪雨への総合的な対策としては、減災対策に取り組むことが重要だと考える。  
町内六つの河川についての浸水想定区域図を必要な情報として活用していくこと。早めの避難を促すこと。躊躇することなく避難勧告

等を発令し、速やかに住民に伝え、被害の軽減を図る。



大雨は注意を

## 新設計画は

町長 令和5年4月開園

**Q** 南勢地区の保育所を統合し、どのような保育所を目指しているか。

**A** 町長 新たに建設する南勢地区統合保育所は、五ヶ所園、穂原園を統合し、子育て支援センターを併設して令和5年4月に開園を予定している。園児たちが将来、自分に自信をもって何事にもチャレンジできるよう、心も体もたくましい子どもに育つような保育を行う場所になりたい。



未来にはばたけ

## 南伊勢町議会

## 各種団体との意見交換会

官民融合による町の変革を目指して！

令和2年度も議会改革の一環として、町内の各種団体、また町職員との意見交換を役場南勢庁舎議場で開催しました。

※新型コロナウイルス感染症対策を徹底

新型コロナウイルス感染予防の観点から、意見交換会参加者にはマスクの着用をお願い、受付時に検温・手指消毒を実施し、検温の結果、37.5℃以上の発熱が確認された場合は、参加されないよう感染症対策を徹底した上で開催することとしました。

8月5日 南伊勢町区長連絡協議会

## 「区運営における課題と町政への反映について」



町の将来についても、率直な意見を語り合いました。

各区の状況や、区独自の取組による地域活性化対策について等、地域に密着した様々な意見交換を行いました。



8月5日 町職員の「Instagram」に取り組んでいる有志職員

## 「まちづくりの魅力発信の取組について」



「町の魅力をもっともっと発信していきたい！」

意欲に燃える若手職員達

職員「自分達でできることをしたい」「町内外の方にもっと知ってもらう方法が何かないか考えていました」

今、若者を中心に流行っているSNSを活用し、町の魅力発信する重要性について有志で集まった若手職員さんたちと意見交換を行いました。

8月19日 町職員の各課係長と主任以下職員

## 「これからの町づくりにおける思いと 町行政のあり方について」



縦割り行政の弊害打破へ

町の将来のこと、町民サービスについて、職員自身が良いと考えるアイデア等、町民に一番近い所で仕事をしている職員の声を聞く、意見交換会、初の試み。

風通しの良い組織風土の醸成と職員<sup>きたん</sup>の士気向上も図るため、忌憚ない意見交換が行われました。

9月17日 三重県真珠養殖漁業協同組合

## 「真珠養殖の現状と課題、今後の取組について」



地元産業を守り、後継者をつくっていく

いまだ原因が特定できていないアコヤガイの大量死や、コロナ禍の影響等、真珠養殖の厳しい現状について意見交換を行いました。



議場を使った意見交換は、参加された方々にいつもと違った雰囲気を感じてもらい、議会を身近に感じてもらいたいと、平成22年度から開催しています。

家庭・職場・地域からでる有意義な意見を町政に反映できるよう、それぞれの分野での現状や課題、そして町に対する思いをテーマに沿ってこれからも話し合い進めていきます。



**ご参加いただきました方々、ご意見ありがとうございました。**



# ◆ 常任委員会・特別委員会 ◆

～より良いまちづくりのために、調査・研究、  
そして、現地視察などの活動を積極的に実践しています～

## 総務建設常任委員会

町の財政・産業・建設・防災・上下水道・まちづくりなどについて調査や審査を担当しています。

### 活動報告

◆ 7月15日

調査事項

水産農林課所管

(株)南伊勢マリンバイオの現状について

● 町内の新たな産業として、地下海水を使ったスジアオノリの陸上養殖事業等、現地視察も踏まえ調査しました。



◆ 8月19日

調査事項

防災安全課所管

● 令和2年7月豪雨による町内の被害・対応について  
● 災害時応援協定について

協議事項

意見書について

● 地方税財源の確保を求める意見書  
● 防災・減災、国土強靱化の継続及び拡充についての意見書

等、調査協議しました。



## 教育民生常任委員会

教育・子育て・福祉・医療・生活・環境衛生・町税・健康保険・介護保険などの調査や審査を担当しています。

### 活動報告

◆ 7月20日

調査事項

教育委員会所管

● 小学校、中学校の新型コロナウイルス感染症対策について

子育て・福祉課所管

● 保育所等における新型コロナウイルス感染症対策について

等、調査しました。



◆ 8月17日

調査事項

高齢者支援課所管

● 生活支援サービスの充実と高齢者について

協議事項

● 教育関係者からの4件の請願について

等、調査協議しました。





# ぎかい応援レター



## ぎかい



70代女性

### 簡単な体操と手洗い

南伊勢町健康マイレージにチャレンジしています。  
 チャレンジポイントはぼちぼちですが、手洗いポイントだけは毎日たまります。  
 ステキな商品や、参加しやすいように色々工夫してもらっているので、残り期間で「目標達成」頑張ります。

### 大きな鯛美味しかったよ

コロナで売れなくなった町内の大きな鯛を、議会や役場の職員さんがあっちこちで声をかけて売っていた。新聞でも載ったけど、コロナの影響が身近な、それも地元の養殖にも大きな影響が出るなんてびっくり。私も職員さんから話を聞いて一匹だけ買った。家族で食べた。久しぶりの鯛美味しかった。町内の土建屋さんや事業者さんも沢山買ってくれたみたい。こんな時だから、みんなの協力なんか嬉しい。



70代女性

minamiise

## あなたもつぶやきませんか？

どんなことでも大丈夫です(^^) みんなでつぶやきましょう。思ったこと、感じてることを200字程度でつぶやいて、ハガキかFAXで送ってくださいね。

〒516-0194 南伊勢町五ヶ所浦3057 議会事務局 宛 FAX 0599-66-2164

宝くじ公式サイトで  
宝くじを購入できる  
ようになりました！

宝くじ公式サイトはコチラから



### お得な特典、便利なサービスいろいろ！宝くじ公式サイト会員登録ステップ

#### STEP1

「宝くじ公式サイト」を検索！  
メールアドレスの登録  
(仮登録)

「宝くじ公式サイト」を検索して、  
宝くじサイトの  
新規会員登録ページで  
メールアドレスを  
登録(仮登録)します。

#### STEP2 会員情報の入力(会員登録)

- ① 入力いただいたメールアドレス宛に、メールが届きます。
- ② メールに記載されている会員登録用のURLをクリックします。
- ③ 画面に従って、氏名や生年月日等の情報を入力いただくと新規会員登録が完了します。

宝くじ売り場でポイント进行をためる/つかうための手続きは以上で完了  
宝くじ公式サイトでのネット購入をご利用の方は、引き続き次のSTEP3の手続きをお願いします。



#### STEP3 決済情報の入力

ネット購入をご利用される方は、宝くじを購入するための「クレジットカード情報」および当せん金のお受け取りに利用する「口座情報」をご登録ください。

以上で、カンタン・便利な宝くじの「ネット購入」がご利用いただけるようになります！

本件に関する  
お問い合わせ先

宝くじコールセンター TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) TEL 011-330-0777 (有料)  
受付時間 10:30～18:30 (土・日・祝日、年末年始を除く) ※電話番号を十分ご確認ください。おかけ間違いのないようお願いいたします。



# みんなでやつとるで～

## 「志摩広域消防組合」



いままで、ありがとうございます！これからも宜しくお願いします！！

志摩広域消防組合は昭和 48 年に発足し、志摩町、大王町、阿児町、磯部町、浜島町、南勢町の 6 町で構成されました。平成の市町村合併に伴い構成市町の大幅な減少（6 町→1 市 1 町）になるも、住民の生活の安全・安心を確保する責務を遂行するため、地元の皆様のご協力のもと消防力・救急体制を強化し活動を続けることができています。（令和 2 年 4 月 1 日現在の職員数 144 名）

時代は令和となり、両市町の厳しい財政状況、少子・高齢化の進展による救急需要の増加、消防・防災行政を取り巻く環境の変化に対応するため、令和 3 年 3 月 31 日を目途に志摩広域消防組合は解散し、南伊勢町が志摩市に消防行政を委託する事務委託方式の消防本部とするための準備が進められることとなりました。

消防組合が無くなることで不安に思う方もみえるかもしれませんが、再編後も現在のサービス水準は維持し、志摩市と南伊勢町が連携を深め、今後の発生が危惧される南海トラフ大地震等の大規模災害に対する備えなど、地域住民が豊かに暮らせるよう、安全・安心なまちづくりの推進を今後ともより一層図ってまいります。



↑ R 2 年度では地元消防団員からの要望を受け、南勢分署にて消火訓練も行われました。



## 三重県町村議会 自治功労者表彰

### ● 岡本 眞 議員

7 月 31 日、三重県町村議会議長会において、当町議会の岡本議員が議員 13 年の自治功労者として、表彰されました。



## 編集後記

新型コロナウイルス感染症の長期化により、住民の皆様と同様に、議員、議会の活動も多くの制限と影響を受けてきております。

これからの季節は、インフルエンザにも注意が必要です。新型コロナウイルスは、いつまで続くのでしょうか。

今年も残り 2 か月となりましたが、まだ、やりきれない、やり残している事柄がある方は多いのではないのでしょうか。困難を伴うかもしれませんが、コロナに負けず、成し上げて頂きたいです。お体を大切に、ご自愛ください。



議会だよりについてのお問い合わせや、議会に関するご意見、ご要望がございましたら議会事務局までご連絡ください。

☎ 0599 (66) 1781  
FAX 0599 (66) 2164